

ごみ減量化に向けたワークショップ かわら版（開催結果報告）大釜上・大釜南自治会（1 ページ）

平成29年7月24日（月）18:30～



滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会として、白熱した意見交換が交わされました。

A班



お互いのアイデアを披露しています



土地利用できる人は、刈り草を自分で処理

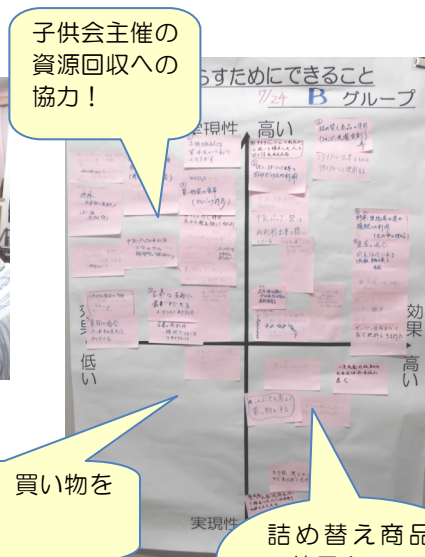
家族の食事時間を合わせよう

- 生ごみを堆肥化する施設
- 生ごみは、コンポスト
- 土地利用できる人は、刈り草を自分で処理する
- 食べ残しがでない様、必要量を作る
- 生ごみの水切りを充分する
- 衣類等の不用品は、リサイクルに出す
- リサイクル、再利用、地域の集団回収
- スーパーの店頭回収に協力する
- 使い捨て商品ではなく、質の良いものを長く使う
- 家族の食事時間を合わせて無駄のない調理と残り物を減らす
- 繰り返し使う、フリーマーケットの利用
- マイバック、マイコップ、マイ箸の利用
- 分別は細かく
- 燃やしているごみを資源化、例 滝沢市の場合「牛乳パック」

B班



グループ発表の準備中



子供会主催の資源回収への協力！

献立を考えて、買い物をする！

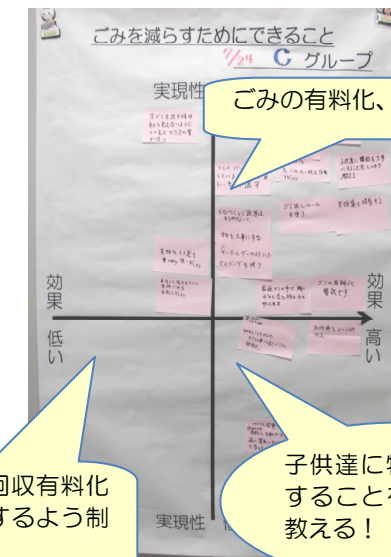
詰め替え商品の使用！

- 詰め替え商品の使用（シャンプー、洗濯洗剤等）
- リサイクルごみの分別に従って排出した人へポイントを与える
- スーパー、ホームセンター等の回収ボックスの利用
- 野菜、果物の皮、残飯の堆肥への利用、穴を掘って埋める
- 生ごみは水切りをして水分を減らして出す
- 牛乳パックは再利用できるようにしている
- マイバック、買い物袋の携帯
- 子供会主催の資源回収への協力（新聞紙、ビン類）
- 小型回収 BOX を各自治会単位に置く
- 献立を考えて、買い物をする
- 牛乳パックの再利用、燃料に非常時に有効、廃油で石鹸をつくる
- リサイクル用品の活用、リユース
- 古着は有効に、人にあげたりする
- 段ボール、ペットボトル、缶などを福祉施設に提供する

C班



実現性と効果を軸に分類中



ごみの有料化、賛成です！

リサイクル家電回収有料化ではなく、買取するよう制度を変える！

子供達に物を大事にするをしっかりと教える！

- 農地の畦畔等の草の乾燥化、堆肥化、出来れば焼却
- 子供達に物を大事にするをしっかりと教える、物を大事にする
- 生ごみや刈り草は、堆肥化する
- トレイ、パックを回収しているスーパーで買い、そこに返す
- 買物袋を持参する、なるべくレジ袋はもらわない
- 家庭ごみの中で水分を含むものは、水を切って出す
- ごみの有料化、賛成です
- 生ごみを出す時は外から見えないように包むとカラスの害がない
- 草は乾燥
- キーホルダーの付いたマイバックを使う
- 再生して使えるように資源ごみを分別しましょう
- 処理場を2～3カ所つくる
- リサイクル家電について回収のとき有料化するのではなく、逆に買取するよう制度を変える

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、A・B・C・D・E・Fの6班でした。（D・E・F班は2ページ目をご覧ください。）



A班が発表しています



B班が発表しました



C班が発表します



講評をいただきました

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所
市民環境部 環境課

ごみ減量化に向けたワークショップ かわら版（開催結果報告）大釜上・大釜南自治会（2ページ）

平成29年7月24日（月）18:30～



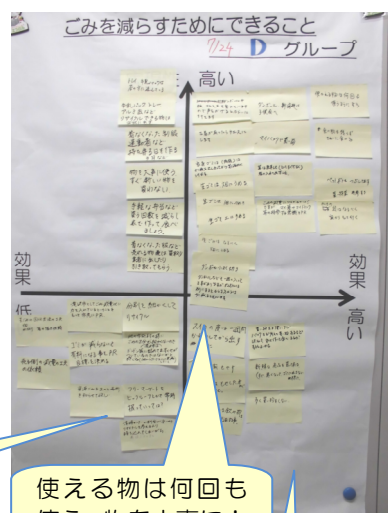
滝沢市では、ごみの処理に関する環境及び資源の問題、ごみの処理に係る費用の問題など、今後「ごみの減量」が必ずや必要となり、市民一丸となって取り組むべきテーマと考え、各地域の皆さんにご協力を頂きワークショップ（意見交換会）を開催しました。

今回のワークショップは、ごみの減量について、色々なアイデアを出していただきながら、皆様で楽しく意見交換していただく場所・機会として、白熱した意見交換が交わされました。



D班

お互いのアイデアを披露しています



資源ごみを出せる場所を知らせて欲しい!

使える物は何回も使う、物を大事に!

ごみが減らないと有料化になることをPR

- 使える物は何回も使うようにする、物を大事に使う
- 段ボール、新聞紙は子供会へ
- マイバック、マイ箸、マイドリンク等の持参
- 草は乾燥して袋に入れて出すこと
- 食べ物は残さず、きれいに食べる
- 生ごみは、畑に埋める
- 牛乳パック、トレー、アルミ缶などリサイクル・回収
- 着なくなった服、売れるものは、買取業者に引き取ってもらう
- スイカの皮は一週間、乾かしてからゴミに出す
- 新鮮な商品を買ってくる（すぐ悪くなってゴミに出さぬよう）
- ごみが減らないと有料化になることをPR
- 手軽な弁当など買う回数を減らし家で作って食べましょう
- 滝沢市のごみ減量化をPR
- 清掃センターの料金が安いので考えるより持ち込んでしまう
- 資源ごみを出せる場所を知らせて欲しい

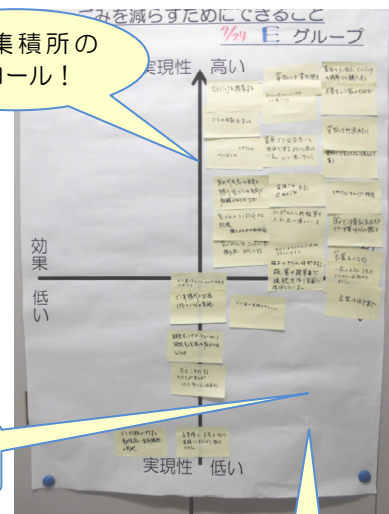


E班

グループ発表の準備中

ごみ集積所のパトロール!

ごみ袋の有料もやむなし!



買い物は計画的に、必要な物を必要なだけに!

- 買い物にマイバックを持参する、不要なレジ袋はもらわない
- 買い物は計画的に、必要な物を必要なだけに!
- 資源ごみは分別し活用できるように出している ビン・缶・アルミ
- リサイクルショップ活用
- ごみの分別は正しく
- 資源ごみ、可燃ごみ分別
- コンポストに残飯等を入れ土に返している 生ごみは土に返して
- 農地所有者は出来る限り、生ごみは自前で処理したらどうか
- 生ごみのコンポストによる処理 購入のための助成金
- ごみ集積所のパトロール 注意の実施
- 販売元（ビン、トレーetc）回収する方法を考えてはどうか
- ごみ袋の有料もやむなし
- 木を細かくする機械があるが、これを大いに活用する
- 各業種に包装をなるべく省略してもらうよう働きかける
- ごみ問題に対する勉強会、出前講座の実施



F班

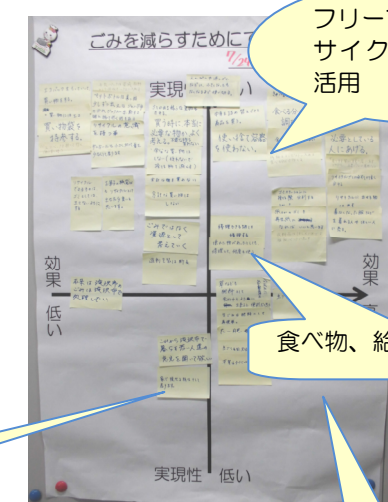
実現性と効果を軸に分類中

過剰包装を断る!

フリーマーケット、リサイクルショップの活用

食べ物、給食を残さない

中身を詰め替えできる商品を買う!



- リサイクルする、フリーマーケット、リサイクルショップの活用。
- 食べ物、給食を残さない
- 食べる分だけ調理する
- 残飯はコンポストに入れる
- 中身を詰め替えできる商品を買う
- 使い捨て容器を使わない
- 修理できるものは修理する、修理して何度も使う
- えんぴつ、消しゴムなど、小さくなくても使い切る
- 本当に必要な物を買う、余分な買物はしない
- 草や生ごみは堆肥化する、田畑に返す
- ごみではなく資源として考える
- 過剰包装を断る
- エコバック、買い物袋の持参
- これから滝沢市で暮らす若い人たちの意見を聞いて欲しい
- 本来は滝沢市のごみは滝沢市で処理したい

※上記は、提案された意見を基本的に原文記載としておりますが、同内容意見は、抜粋・組み合わせなどしております。今回は、A・B・C・D・E・Fの6班でした。（A・B・C班は1ページ目をご覧ください。）



D班が発表しています



E班が発表しました



F班の発表です



講評をいただきました

お忙しい中「ワークショップ」へご参加頂きました皆さま、大変有難うございました。色々な意見、沢山のアイデアが出されました。今後、市民皆さまと、市役所の「協働」の大きなテーマになる「家庭ごみ減量化」にとって、推進への指針となる「ひとつひとつ」と考えております。今後とも、宜しくお願いいたします。

滝沢市役所
市民環境部 環境課